

みなさんが主役！「令和6年度利府町民会議」

利府の未来について、話し合しましょう

町の様々なことについて、町長を交えてワークショップ形式で話し合います。10年後、20年後の利府町の未来を考えるきっかけとして、この機会にぜひご参加ください。



- と き** 3月19日(水)
午後6時30分～午後8時30分(予定)
- と ころ** 文化交流センター「リフノス」多目的ホール
- テ ー マ** 利府町のまちづくりについて
～人口5万人を目指すために～
- 参加対象** 利府町の未来に興味関心がある方40人程度
(先着順)
- 申込方法** 町ホームページの専用フォームまたは、電話にてお申し込みください。
- 申込期限** 3月12日(水)



町ホームページはこちら▶

問 秘書政策課 秘書広報係 ☎767-2112



町長コラム

ベア・パル

ウィッチハント

小学生の時、永井豪氏の『デビルマン』(漫画版)を読んだ時の衝撃は今でも忘れません。一見人のよさそうな人間が「人間に害をなす悪魔が近隣にいるかもしれない」とひとたび疑念を抱き始めると悪魔以上に悪魔に変心。同作品の「人間とは何か」という深いテーマに心をえぐられたものです。

SNSでの情報発信が一般的になってきた昨今、東京都知事選挙、兵庫県知事選挙、そしてフジテレビのタレントをめぐる問題等、その影響力は既存のメディアを凌駕する力を持つにいたりました。ただ、事の真相や問題の核心、真理をついてるか、という点ではかなりの不安が残ります。

私自身もその恐ろしさを最近経験いたしました。ご存じのように利府町は4月から上下水道の「民間委託」が始まります。そのプレスリリースの内容がネットで紹介されると瞬間に広がり、炎上いたしました。曰く「民営化して外国資本に売り渡す気だ」「外国資本に権利が買われたら水道料金が爆上がりする」「町長は外国人みたいな顔をしている。国籍を調べろ」…。利府町が取組むのは「民営化」ではなく「民間委託」です。その違いも分からず非難、誹謗中傷を繰り返します。「民間委託」ですの廃品回収を民間業者さんをお願いしているのと変わりあり

ません。現状では、技術者確保、コスト削減等が困難なことからの決断です。ちなみに町内から際立ったクレームなどはありません。

高等教育が多くのの人々に普及した現代ではありますが、中身を見ない、内容を読まない、キーワード、しかも誤った言葉のみが独り歩きし、あばれ、騒ぎ、炎上し、いくら正論を述べても「疑惑は残った」とばかりに並び立て、自分たちの正義よろしく、乱暴にことを荒立てます。

コロナ禍が収まったと思った矢先、ネットの少数意見により「スケープゴート」や「魔女」に仕立て上げられ、場外乱闘的に世論が形成され、事実関係むなしく、勝手にイメージ化され、多くの人が傷つき、人生が捻じ曲げられていきます。まったく恐ろしい世の中です。

年度の変わり目にこの「魔女狩り」を喜ぶような世の中が刷新されることを期待します。日本の「魔法使いサリー」や「ひみつのアッコちゃん」のような「魔女っ子シリーズ」のように和やかに、柔らかくいきたいものです。

ゆたか

利府町長 熊谷 大